

習志野市バランスシート探検隊事業

習志野市会計課 副参事・課長事務取扱 宮澤 正泰
出納・公会計係長 関根 順子

習志野市の今後について、市民と一緒に考えていくには財務状況の理解が欠かせない。しかし、市の財務書類は、専門用語が多用されているなど、市民にとってわかりにくいものとなっている。

そこで、本事業は、市の貸借対照表（バランスシート）を「高校生にもわかる」視点で読み解くことを目的とした、全国でも初の取組みである。

1 「習志野市バランスシート探検隊事業」の概要

2011（平成23）年度から取り組んでいる「習志野市バランスシート探検隊事業」は、専門用語が多く、市民にとってわかりにくい市の貸借対照表（以下、「バランスシート」という。）を「高校生にもわかる」視点で読み解き、多くの市民に市の財務状況を理解してもらうことを目的としており、全国でも初の取組みである。また、単に市民に事業の結果だけを報告するというのではなく、多様な意見を取り入れ、提案し、市民とともに習志野市の今後を考えていくための一つの方法として実施しているものである。

特徴としては、職員の自主的な勉強会を設置のきっかけとしていること、市内在住・在学の高校生を隊員として公募していること、千葉大学法経学部長と習志野市長との間で事業に関する協定を結び、公会計を専門としている大塚成男教授のゼミの授業に組み込んで実施している点があげられる。



結団式記念写真

2 マスコミを巻き込んだ事業展開

本事業は、新聞社等のマスコミに取り上げてもらい、市民に興味をもってもらうことが事業を実施していくうえで重要であるとの考えのもと、情報発信に力を入れている。市が行っている定例記者会見の場で事業を発表する際には、いかにマスコミの興味を惹き、いかに記事にしてもらえるかという点に留意している。

会見におけるアピールポイントとして、①「バランスシート探検隊」という斬新な表現を用いたこと、②主な事業場面の標語を作成し、場面、場面に標語的なものをつくって活用したこと、③千葉大学との協働事業であること、④広報で公募した高校生が参加すること、⑤市の自主的勉強会から発展した事業であること、⑥映像による事業の紹介、⑦新たな事業費を設けず課を越えて従前の事業費で対応したこと、⑧成果を次年度の市民カレッジ講座で活用していることの8点をあげられる。

アピールポイントのひとつ、「⑥映像による事業の紹介」では、15分間の映像を製作し、2012（平成24）年3月後半には毎日のように地元ケーブルテレビの広報番組で配信し、市民への周知を図っていた。なお、この映像は、現在でもインターネット上で視聴可能である。¹さらに、「⑦新たな事業費を設けず課を越えて従前の事業費で対応したこと」とあるように、この映像は、広報課の映像製作事業を活用し、さらに、報告書の作成では、経営改革推進室の連結財務書類作成事業を活用するなど、既存の事業を活用している。

3 事業の進め方

まず、大学生隊員と市職員隊員が市の財政状況や公会計などの基本的な知識を学ぶための講義を実施し、さらに高校生隊員にも簿記などの基本的な知識の習得を目的とした基礎学習会を実施している。また、全体を4班にわけ、班ごとに大学生隊員から高校生隊員へのレクチャー及び意見交換を実施し、バランスシートに関する理解を深めた。



グループ別打合せの様子

こうして全隊員の基礎的な知識や意見の整理などを経て、班ごとにテーマを設定し、そのテーマに沿った協働学習を実施した。

これらの基礎学習や協働学習に基づき、バランスシートに記載されている市の資産が実際にはどのようなになっているのか、「見て、触れて、感じて、聞いてみよう！」をテーマに班ごとに市有施設を視察している。

このように進められてきた事業については、班ごとに「レクチャーノート」としてまとめられ、「習志野市の財務報告書2010」に掲載されている。²

¹ YouTube内動画「探検、公会計の最前線（なるほど習志野:H24年3月後半号）」
URL (<http://www.youtube.com/watch?v=GuNTsiMsuL8>) 2014年1月28日現在

² 習志野市「習志野市の財務報告書2010」2012年

7. 1円の資産（体育館）について



第2班メンバー紹介
 大學生議員（千葉大学）
 小野 修平・橋本 みゆき
 大竹 一司
 県議会議員
 茂木 勇次（津田沼高校）
 今井 咲絵（東野高校）
 田中 麗菜花（東野高校）
 市議員議員
 松本 浩史・小林カズ子・渡辺 理史

第2班では、資産の中で1円の体育館があるので、調べてみることにしました。

1円の体育館について教えて？

この建物は、1966年10月に当時の習志野高校（1956年開校）の第2体育館として建設されたんじやよ。

当時の取得価額は23,870,000円とのこと、現在、同じ建物を建てると、119,111,300円かかる計算じや。

下の写真は建築中のときのものじや。体育館の床は、オリンピック用と同じ施工法とのことじやよ。

資産名称	取得年	耐用年数	取得価額 (再調達価額)	減価償却 累計額	期末簿価
市役所前体育館	1966年	34	119,111,300	119,111,299	1

※平成22年度固定資産台帳から抜粋




習志野高校は昔からスポーツが盛んなのね。今は、どう利用されているの？

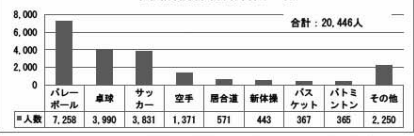
13

平成22年度は、20,446人の人が利用しているんじやよ。

利用団体による運営委員会で金費を出し合い、清掃やワックスかけ、体育館周りの草刈りなど自分達で管理運営を行っている。

市民まつりなどのイベント会場としても利用されておるぞ。

市役所前体育館利用人数



種別	人数
バレーボール	7,250
卓球	3,990
サッカー	3,631
空手	1,371
居合道	571
新体操	443
バスケット	367
バトミントン	385
その他	2,250

合計：20,446人

今でも使われているんだね。耐用年数を超えているけど、いつまで使えるのかな？

減価償却費はからんが、建物の維持管理費はかかるし、問題は地震などの災害に耐えられるかじやよ。今後の修繕や耐震のことなどを総合的に判断して、このまま利用を続けるかを判断するときじやな！






14

レクチャーノート（一部抜粋）

また、事業を1回で終わらせず、次につなげるために、市民が通う生涯学習大学「市民カレッジ」においてこの取組みを紹介し、約250名の市民カレッジ生の前で発表するなど、市民への周知に取り組んでいる。

さらに、前述の事業開始前のマスコミへのプレスリリースに加え、事業の成果についても積極的にマスコミに発信し、新聞に取り上げられたり、雑誌への寄稿依頼も多数あり、そのたびに事業の広報に努めている。

探検隊事業の紹介

（新聞記事）
 平成23年9月28日 日本経済新聞
 平成23年11月8日 千葉日報
 平成23年11月18日 東京新聞
 平成23年11月19日 船橋よみうり
 （雑誌等への寄稿）
 ○クリエイティブ房総第83号 千葉県自治研修センター「習志野市バランスシート探検隊事業」
 ○東洋経済 2012 地方自治体財務総覧「バランスシート探検隊事業について」
 ○地方自治職員研修636号「必要・正確な情報をわかりやすく伝える財務報告書」
 ○水マネジメント 2013 Vol.19「大学・高校生がB/S探検隊」
 ○早わかり公会計の手引き 第一法規「バランスシート探検隊事業について」



東京新聞（H23/11/18）



日本経済新聞（H23/9/28）

12

4 今後の展開

2007年8月にアメリカミネソタ州で、供用開始から約40年経過した橋梁が崩落した。また我が国においても、2012（平成24）年12月に開通から35年が経過した山梨県の中央自動車道笹子トンネルの崩落事故が発生した。これらの事故を受け、全国的にもインフラ資産の老朽化が注目されるなか、習志野市が抱えるインフラ資産の現状についても市民にわかりやすく伝えることが必要であると考え、2013（平成25）年度は橋梁をテーマとしてバランスシート探検隊事業に取り組んでいる。今年度も官学協働事業として千葉大学の大塚教授の指導のもと、千葉大学の学生と、橋梁の維持管理業務を担当する道路交通課職員を探検隊メンバーとして、「橋の老朽化の現状」について研究している。

道路交通課が維持管理する橋梁は23橋あるが、20年後には建設後50年を経過する橋梁が半数を超える。これらの老朽化した橋梁を架け替えれば、固定資産上の資産価値は確実に上がるが、当然相応のコストが必要となる。そこで道路交通課では、これまでの事後保全型の維持管理手法から、維持管理費の平準化や工事費の縮減が図れる予防保全型の維持管理手法へとシフトしていくことをめざし、2012（平成24）年度に橋梁長寿命化修繕計画を策定した。

今年度のバランスシート探検隊の活動では、道路交通課で管理している橋梁台帳や、この橋梁長寿命化修繕計画に着眼し、新公会計制度で作成された固定資産台帳とバランスシートに基づいて検証と分析を行う。

公会計情報から得られる減価償却費や人件費も含めた総コストが一体どのくらいかかるのか、橋梁がバランスシート上、どのような意味を持つのかなどを考えていきたい。今回の活動を通して、市民生活の安定のため、将来にわたり継続してインフラ資産を使用していくためには、適正な修繕が必要不可欠であること、修繕にはお金がかかること、また自治体が保有している資産の多くは、今後も負債を生み出す側面があるということなどがわかってきた。

今年度の事業についても、「習志野市財務報告書2012」で活動報告をする予定である。



視察の様子



会議の様子

※ 本事業の詳細については、習志野市ホームページを参照されたい。

- ・ 習志野市バランスシート探検隊

http://www.city.narashino.lg.jp/joho/zaiseikaikei/balance_sheet/index.html

- ・ 習志野市財務報告書

<http://www.city.narashino.lg.jp/joho/zaiseikaikei/zaimuhoukokusho.html>